

**Atelier Mass.**  
Studio & Gallery

**設備説明**

- 当スタジオは他の撮影スタジオ様と異なりギャラリーとしても運営しています。その為スタジオにあるヴィンテージ家具、備品のリース、販売も行っております。非常に高価な家具もございますので家具のお取り扱いは慎重にお願いいたします。
- シャルロットペリアンのキャビネット・ジョージナカシマのチェア・ベンチ・ピエールジャンヌレのチェアは木製で無垢材の為シミが出来やすく破損しやすい為、飲食物および荷物等、メイク道具等を置く事は全面禁止させて頂いております。撮影時のプロップとしてのみの使用をお願いしています。
- スタジオ内の床はとても傷つきやすいですので家具のご移動は必ず持ち上げて運んで頂きます様お願いしております。
- クッション材が脚に装着されていない三脚やライトスタンドをご利用される場合は必ず黒白のテニスボールを脚へ取付けてご使用下さい。入口にございます。ご使用後は必ず返却をお願いいたします。
- 白壁はホリゾン壁と同じ塗料を使っており、繊細で汚れがすぐ付着いたしますので丁寧なご使用をお願いしております。壁にもたれたり壁を蹴らないようお願いいたします。
- 壁へのステンシルやシール貼り、ビス打ち等は全て禁止となっております。発見次第補修費用、再塗装費の負担をお願いしております。
- スタジオは一部土足禁止になっています（カーペット内禁止）。モデル撮影時は新品のシューズのみか綺麗にした状態で裏張りをお願いしています。
- 壁に取り付けたアートを外したい場合は事前にご相談ください。古い素材のものが付いている為、壁が破損したり傷、汚れが付着しますのでスタッフで行います。
- 入口入って奥の壁にかかっている茶色のオブジェは古い日本の蔵の扉になっています。その為サビが付着しますのでもたれかかると服につきますのでくれぐれもお気をつけ下さい。



### **Black Kekkai -black bamboo sacred enclosure-**

茶道における「結界」とは、空間を区切り、相手への敬意を表すための境界線や仕切りを指します。物理的なものから心理的なものまで、様々な形で表現されます。また、庭の露地で立ち入りを制限する関守石や、茶室への入り口である躡口も結界としての役割を果たします。

Atelier Mass.では出来るだけ皆様に大切に使った頂きたい思いから茶道具

でつかう”結界”が白壁沿いに置かれています。撮影時には動かして頂いて

構いませんが、繊細な作りですのでお取扱いに十分ご注意ください。

**Atelier Mass.**  
Studio & Gallery



白壁や白の扉を蹴ったり持たれたり、汚れた手で触れないください。

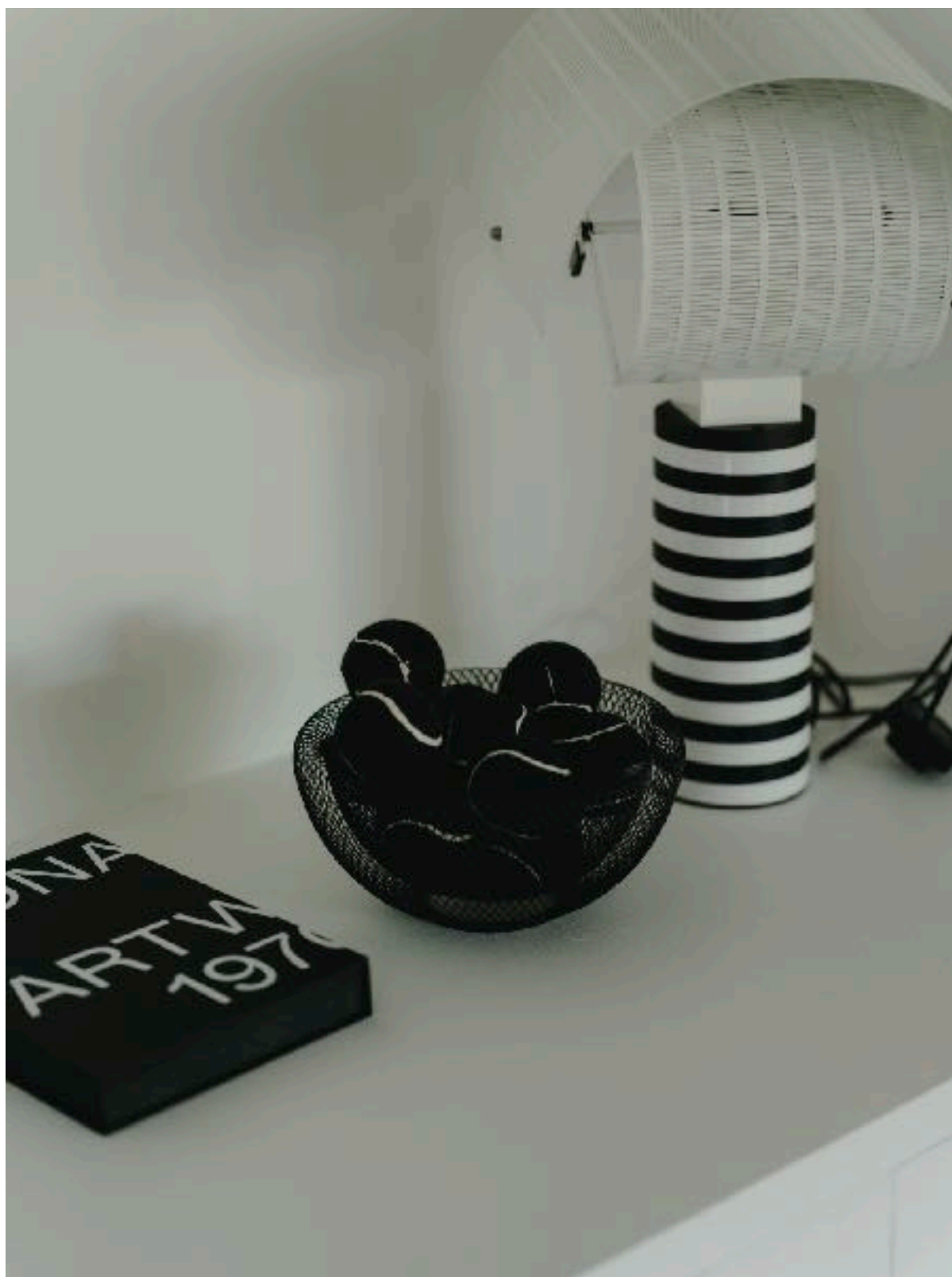
ホリゾントと同じ塗料の為、繊細ですすぐ汚れてしまいます。

汚れがついたり傷が入った場合は補修費用を負担頂きます（35,000円～）



メイクルームが当スタジオは無く、キャビネットに布と合皮の布を掛けた状態でしたら（高額の有垢材のキャビネットの為）そちらをテーブル代わりにして頂き、ビンテージの鏡がありますのでそちらを立て替えてお使いいただければメイクが可能な台にはなるかと思えます。

※布と合皮の布は既に掛かった状態になっています。※こちらのキャビネットは飲料を置く事は禁止とさせて頂いております



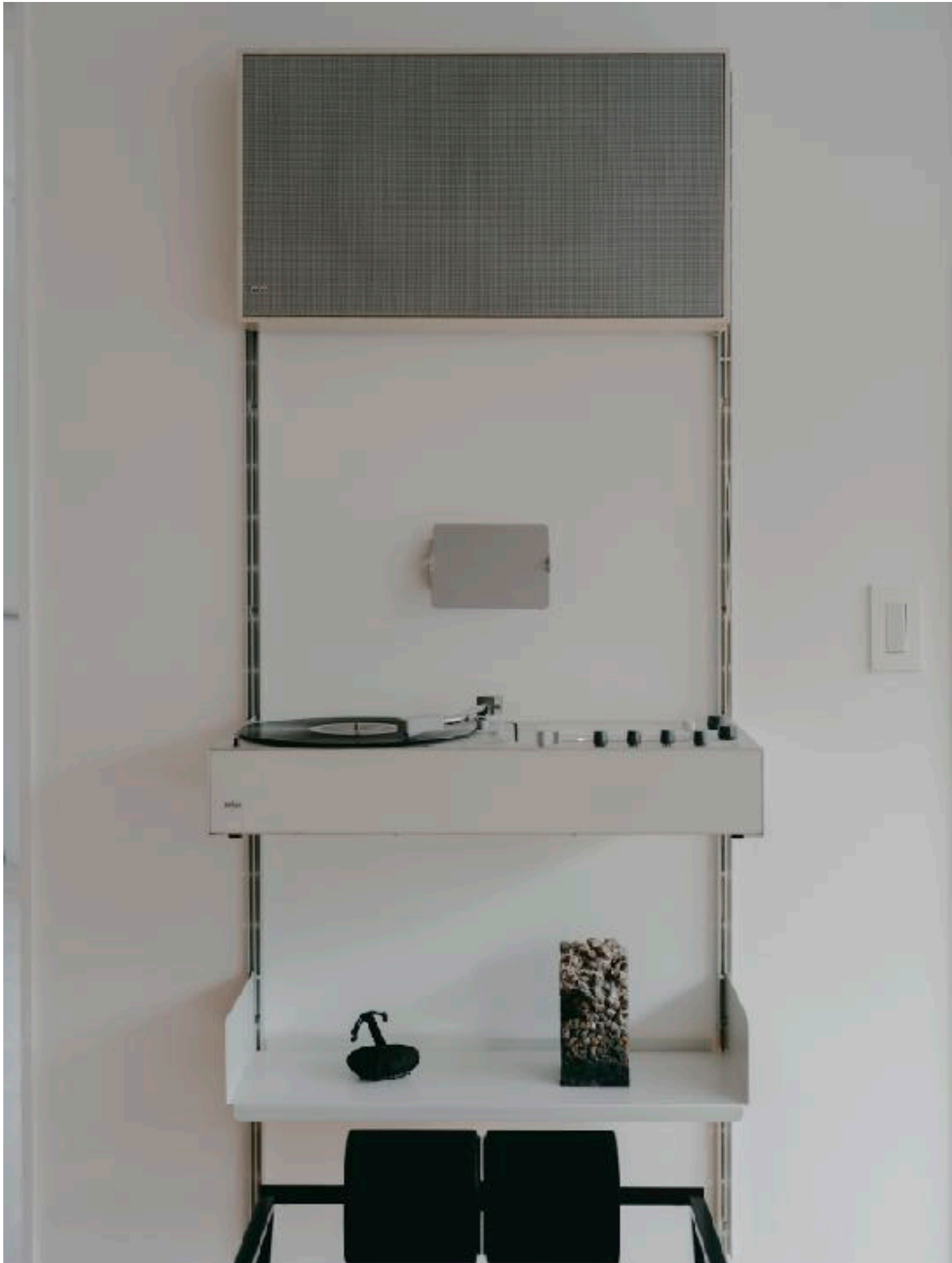
### **Black and white cushion tennis ball**

■カメラマンの方で三脚やライトスタンドにクッション材をはめていないお客様は入口の白黒のテニスボールを必ずはめてご使用下さいませ。

タイルやヘリンボーンの床、カーペットに傷がつかないようにご協力をお願い致します。

# Braun | Audio1 (1962) + L46 (1963)

Design by Dieter Rams



**Price Ask** 市場価値 ¥ 700,000~(+tax)

**vintage**



## ■レコードプレーヤーご使用方法 Braun | Audio1 (1962) + L46 (1963)



- ・左手のスイッチで電源をONへ
- ・レコードをセット
- ・回転数をセット(33/45)
- ・スタートスイッチをONへ（回転数レバー手前）
- ・トーンアーム（針）を静かにレコードへ

※audio1 は1962の設計の為、レコードの終盤に針が回りきらない症状が発生します。  
トーンアームのウェイトを修正してもこの問題は発生する為、仕様となっています。  
後継機によってはこれらの症状は改善されているようです。この問題が発生したら  
レコードを止め、レコードを交換して下さい。

- ・ Turn on the power using the switch on the left.
- ・ Place the record on the turntable.
- ・ Set the rotation speed (33/45).
- ・ Turn on the start switch (located in front of the speed selector).
- ・ Gently place the tonearm (stylus) onto the record.

※Please note: As the Audio 1 was designed in 1962, it may not track properly near the end of a record.

Even adjusting the tonearm counterweight does not fully resolve this issue — it is considered a characteristic of the model.

Some later models have addressed this problem.

If this occurs, please stop playback and change the record manually.

# Braun | Atelier System

## P1 (1980) A1 (1980) CD2 (1988) C1 (1980) T1 (1980)

Design by Dieter Rams



**Price Ask** 市場価値 ¥1100.000~(+tax)

**vintage**



## ■レコードプレーヤーご使用方法

Braun | Atelier System P1 (1980) A1 (1980) CD2 (1988) C1 (1980) T1 (1980)



P1 (1980) - レコードプレーヤー

A1 (1980) - アンプ

CD2 (1988) - CDプレーヤー

C1 (1980) - カセットプレーヤー

T1 (1980) - ラジオチューナー

※A1アンプはとても熱に弱く電源を入れしばらく再生しているとオーバーヒートしてしまう症状が現れます。現在アンプを後継機のモデルへ変更予定（入荷待ち）です。オーバーヒートで止まってしまったら速やかにA1の電源を落として冷まして下さい。再生せず電源が入った状態でも高温になり危険ですので必ず電源を落として下さい。

## ■P1 レコードプレーヤー操作方法

- ・ A1アンプの左手の緑のスイッチをON
- ・ “selector”の“input”を“phono1”へ合わせる
- ・ P1レコードプレーヤーの左手の緑のスイッチをON
- ・ レコードをセット
- ・ 回転数を選択
- ・ スタートで再生（自動で針が移動します）

※A1アンプはとても熱に弱く電源を入れしばらく再生しているとオーバーヒートしてしまう症状が現れます。

現在アンプを後継機のモデルへ変更予定（入荷待ち）です。オーバーヒートで止まってしまったらA1の電源を落として冷まして下さい。再生せず電源が入った状態でも高温になり危険ですので必ず電源を落として下さい。

- ・ Turn on the green switch on the left side of the A1 amplifier.
- ・ Set the “Selector” input to “Phono 1.”
- ・ Turn on the green switch on the left side of the P1 record player.
- ・ Set the record.
- ・ Select the rotation speed.
- ・ Press Start to begin playback (the tonearm will move automatically).

※The A1 amplifier is highly sensitive to heat. After being powered on and playing for a while, it may overheat and stop functioning. We are currently planning to replace the amplifier with a newer model (awaiting arrival). If overheating occurs, please turn off the A1 and allow it to cool down. Even when not in use, leaving the A1 powered on can cause it to become dangerously hot, so be sure to switch it off when not in operation.

## ■CD2 CDプレーヤー操作方法

- ・ A1アンプの左手の緑のスイッチをON
- ・ “selector”の“input”を“aux.”へ合わせる
- ・ CD2 CDプレーヤーの左手の黒のスイッチをON
- ・ “slider”ボタンを押しCDをセット
- ・ スタートで再生

※A1アンプはとても熱に弱く電源を入れしばらく再生しているとオーバーヒートしてしまう症状が現れます。

現在アンプを後継機のモデルへ変更予定（入荷待ち）です。オーバーヒートで止まってしまったらA1の電源を落として冷まして下さい。再生せず電源が入った状態でも高温になり危険ですので必ず電源を落として下さい。

- ・ Turn on the green switch on the left side of the A1 amplifier.
- ・ Set the “Selector” input to “aux.”
- ・ Turn on the black switch on the left side of the CD2 CD player.
- ・ Press the "Slider" button and insert a CD.
- ・ Press "Start" to begin playback.

※The A1 amplifier is highly sensitive to heat. After being powered on and playing for a while, it may overheat and stop functioning. We are currently planning to replace the amplifier with a newer model (awaiting arrival). If overheating occurs, please turn off the A1 and allow it to cool down. Even when not in use, leaving the A1 powered on can cause it to become dangerously hot, so be sure to switch it off when not in operation.

## ■C1 カセットプレーヤー操作方法

- ・ A1アンプの左手の緑のスイッチをON
- ・ “selector”の“input”を“tape1”へ合わせる
- ・ C1カセットプレーヤーの左手の緑のスイッチをON
- ・ “slider”ボタンを押しカセットをセット
- ・ スタートで再生（自動で再生されます）

※A1アンプはとても熱に弱く電源を入れしばらく再生しているとオーバーヒートしてしまう症状が現れます。

現在アンプを後継機のモデルへ変更予定（入荷待ち）です。オーバーヒートで止まってしまったらA1の電源

を落として冷まして下さい。再生せず電源が入った状態でも高温になり危険ですので必ず電源を落として下さい。

- ・ Turn on the green switch on the left side of the A1 amplifier.
- ・ Set the “Selector” input to “Tape 1.”
- ・ Turn on the green switch on the left side of the C1 cassette player.
- ・ Press the “Slider” button and insert the cassette.
- ・ Press “Start” to begin playback (it will start automatically).

※The A1 amplifier is highly sensitive to heat. After being powered on and playing for a while, it may overheat and stop functioning. We are currently planning to replace the amplifier with a newer model (awaiting arrival). If overheating occurs, please turn off the A1 and allow it to cool down. Even when not in use, leaving the A1 powered on can cause it to become dangerously hot, so be sure to switch it off when not in operation.

**Atelier Systemがオーバーヒートで止まってしまったら壁掛けのaudio 1+L46をお使い下さい。目安としてA1を20-30分程つけていると止まってしまいます。**

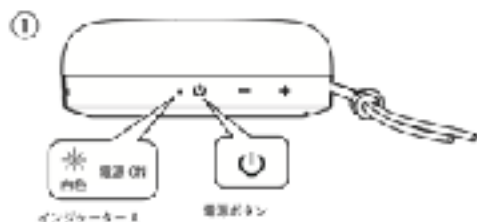
## ■Bluetoothで音楽を再生する方法



### Bang & Olufsen ワイヤレススピーカー BeoPlay A1（初代）をお使い下さい。

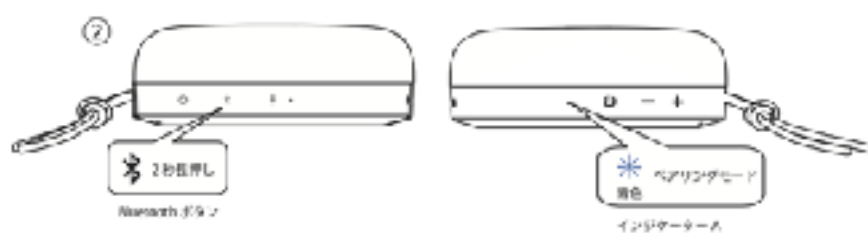
#### Bluetooth®接続方法

Bluetoothバージョン：ver. 4.2 通信距離：約10m

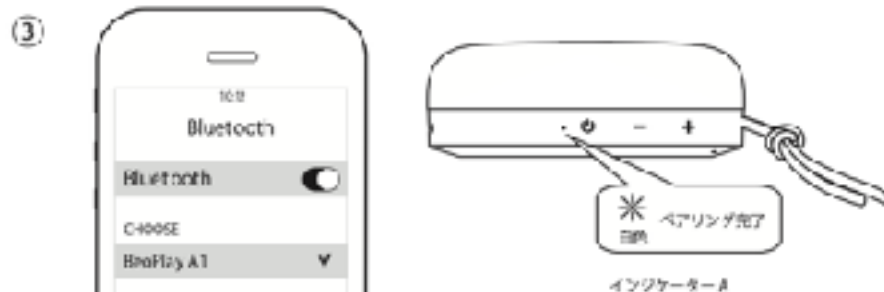


電源ボタンを押して起動します。  
本体のインジケータースが白色に点灯します。

電源ボタン（B&O ロゴ部分）を約3秒間長押し  
すると、電源がOFFになります。



本体側面の Bluetooth マークを約2秒押すと  
本体のインジケータースが青色に点滅し、  
ペアリングモードになります。



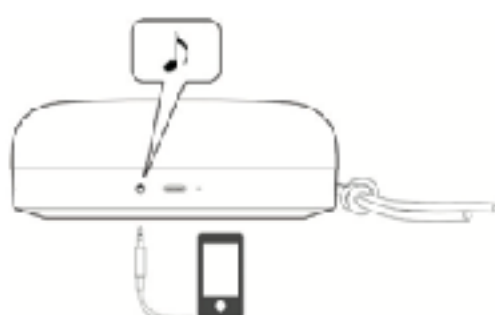
お使いの機器で Bluetooth を起動させ、リストから「BeoPlay A1」を選択してください。本体のインジケータースが白色に点灯したらペアリング完了です。

※ペアリング時は、本体とお使いの機器を近づけてください。

B&O

Beoplay A1

## アナログ接続



お手持ちの LINE ケーブルを INPUT (3.5mm ステレオミニジャック) に接続すると、アナログで音楽を流すことができます。

レコード、カセット、CDの取扱いも十分注意してご利用下さい。  
持ち帰らないように必ず元の位置にお戻し下さい。

アート作品は陶器も多く非常に繊細なものをございますのでご移動、取扱いは慎重にお願い頂き、万が一破損や傷が見られましたら商品代をご請求させていただきます。くれぐれもお気をつけ下さいませ。※プライスリスト参照（制作中）



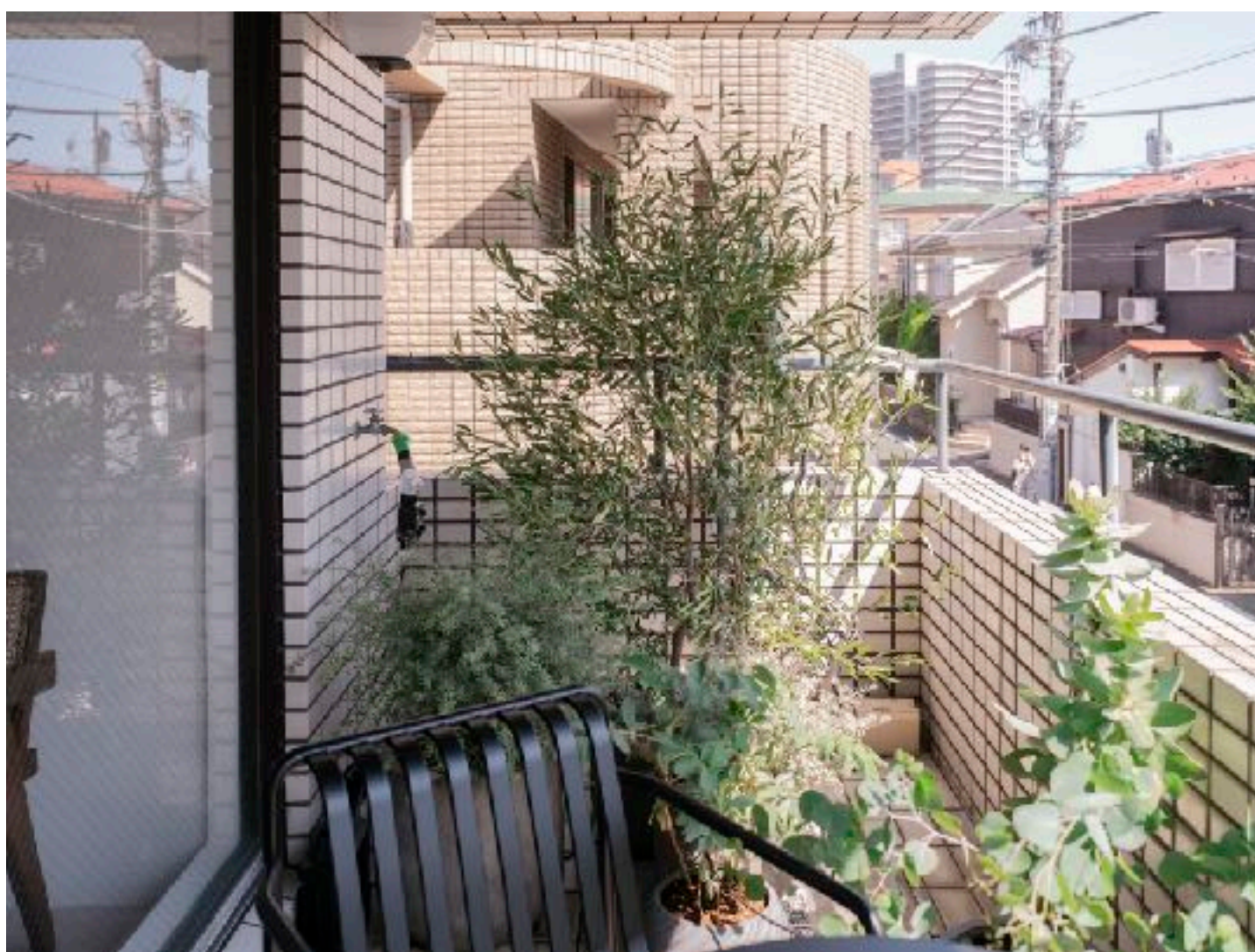


Atelier Mass.にはフィッティングルームがございませんが、洗面のスペースで着替えて頂く事が可能です。こちらのエリアもご自由に出入り頂く事が可能です。

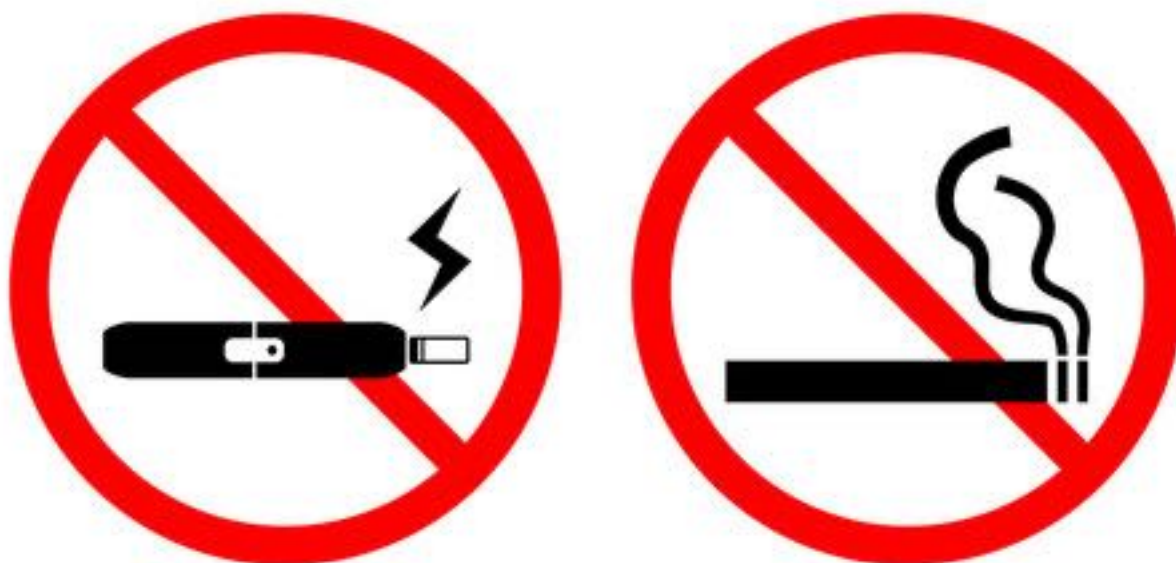


洗面とお手洗の前に大きめの姿見（鏡）がございます。





テラスの植栽は自動でお水があげれるようにホースが這わせて  
あります。植栽を移動しないようにお願いいたします。  
万が一移動される場合はスタッフに事前にお申し付け下さい



**Atelier Mass.はテラス、ビル共用部を含む全空間で  
禁煙となっております（電子、加熱式たばこを含む）**

**住宅街の為周辺道路でもお控え頂き、  
表参道沿いの喫煙所や所定のスペースでの喫煙を  
お願いしております。**